



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、Mettle の Skybox 技術を取得、 360 度動画と VR 制作のイノベーションをさらに推進 最先端メディア分野におけるアドビの地位を強化

※当資料は、2017 年 6 月 21 日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2017 年 6 月 23 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、業界最高クラスの 360 度動画と VR (仮想現実) 向けソフトウェアの世界的な開発企業である Mettle が持つすべての SkyBox 技術を取得したことを発表しました。昨今、ますます多くのクリエイターや、世界的なブランド企業、メディア & エンターテインメント企業が 360 度/VR の採用を進め、この新しい没入型なメディアのためのシームレスかつエンドツーエンドのワークフローを求めているというトレンドに合わせて、この取得は実行されました。Skybox ツールセットは、Adobe Premiere Pro CC および Adobe After Effects CC でのポストプロダクション用に独自に開発されたもので、Adobe Creative Cloud がすでに搭載している 360 度/VR 映像制作技術を補完します。SkyBox プラグインの機能は、今後提供予定の Premiere Pro と After Effects のリリースにネイティブ統合される予定です。

また、アドビの 360 度/VR 分野におけるリーダーシップを強化するため、Mettle の共同創設者で、映像制作業界で 25 年以上の経験を持つクリス ボボティス (Chris Bobotis) がアドビに加わります。

アドビのデジタルビデオ & オーディオ担当バイスプレジデントであるスティーヴン ワーナー (Steven Warner) は次のように述べています。「VR コンテンツの制作は、クリエイターができるだけ簡単に行えるものになるべきです。Mettle の SkyBox プラグインを取得することで、より高度に統合された VR 編集とエフェクト体験を映画とビデオ制作のコミュニティに提供できます。360 度 VR の編集は専門的な技術が必要なため、アドビにとって重要な投資分野です。クリス ボボティス氏が当社に加わり、その推進をリードすることに期待しています。」

アドビのプロフェッショナルビデオ担当ディレクターに就任したクリス ボボティスは次のように述べています。「アドビとの関係は、FreeForm for After Effects を開発した 2010 年に始まり、それ以来関係性を深めてきました。今回の取得は、両社のパートナーシップにおける画期的な出来事です。私は、アーティストのためのソフトウェアはアーティストによって開発されるべ

きであると考えており、新しいテクノロジーとの統合により、クリエイティブなアイデアの実現に必要なデジタルツールをクリエイターに提供できることを楽しみにしています。」

2015年4月に発表された SkyBox は、Mettle 独自の 3DNAE Technology を利用した初めてのプラグインでした。この成功に続き、すぐに Premiere Pro と After Effects 用の 360 度 VR プラグインが開発されました。現在、Mettle のプラグインは、The New York Times、CNN、HBO、Google、YouTube、Discovery VR、DreamWorks TV、National Geographic、Washington Post、Apple、Facebook などの世界中の大手企業に加え、自主映画監督や YouTuber などにも幅広く利用されています。

ソリューションの詳細については以下をご参照ください。

- [Adobe Creative Station ブログ](#)
- [Adobe After Effects](#) について
- [Adobe Premiere Pro](#) について
- サポートに関するご質問については support.mettle.com をご覧ください

将来の見通しに関する免責

このプレスリリースに記載されている情報は、1995 年米国私募証券訴訟改革法の意味する範囲内において、「将来の見通しに関する記述」を含み、アドビが Mettle の技術および機能を Adobe Premiere Pro CC およびその他の Adobe Creative Cloud ソリューションに適切に統合できる能力に関するリスク、不確実性、その他の要因の影響を受けます。ここに記載されている情報のうち、歴史的事実でないものはすべて「将来の見通し」であり、これには、アドビが Mettle の技術を適切に統合できる能力および Mettle とアドビとの取引により予想されるその他のメリットが含まれます。これらのリスク、不確実性、その他の要因、およびアドビのビジネスに関する一般的なリスクにより、実際の結果が「将来の見通し」の記述内容と大きく異なる場合があります。読者はこれらの「将来の見通し」に関する記述に信頼を置かないよう注意を促されました。すべての「将来の見通し」は、現在アドビが入手できる情報を基に作成され、この注意書きが全体に適用されます。これらおよびその他のリスクおよび不確実性については、個人がアドビの SEC ファイリングで確認する必要があります。アドビは、このリリースに記載されているこのようないかなる「将来の見通し」またはその他の記述を更新する一切の義務を負いません。

Mettle について

Mettle 社は、カナダのモントリオールを拠点とするモーショングラフィックスタジオで、アドビのソフトウェア用のプラグインを開発しています。顧客には、Disney Imagineering、The New York Times、Facebook、Google、YouTube、HBO などがあります。詳しくは、www.mettle.com をご覧ください。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, After Effects, Adobe Premiere Pro and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

©2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.